DPF相談所

明確にお答えします

解決いたします

DPF解決をまじめに10年以上やってきた自信があります

DFCプラス HP
（製品番号:BG23232）946mℓ
BGジャパン(株)

結論 外さず、取り換えず、約8～9割直ります。

DPF は新品への交換、リビルト品への交換、丸洗い洗浄すれば、きれいになります。しかし、作業に手間がかかり、高額になります。
車両の稼働率も下がります。

結論 直らない場合の理由もわかります。

★対策もあります。

✕ 直らない理由の一つは、ＤＰＦ関連部品の部品故障です。
（排気バルブのスロットル故障、EGR の固着、差圧センサーの詰り、差圧センサーの故障、排気温度センサーの故障、インジェクターの故障など）

✕ 直らないもう一つの理由は、アッシュ（石灰成分）が詰まっている場合です。

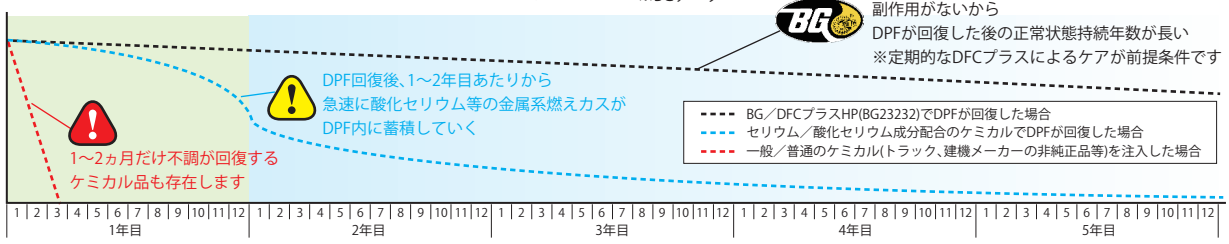
しかし、
⇨壊れている部品の交換やDPF 洗浄で対応可能です。
⇨その結果、DPF 機能が回復します。

結論 DPFへの副作用がありません。

本製品は、ただ単にＰＭ（スス）の燃える温度を下げる酸化セリウムや酸化鉄などの金属系成分を一切使用しておりません。そのため、セリウムや酸化鉄の燃えカスが DPF 内に蓄積してＤＰＦの寿命を縮めるような副作用が全くありません。また、セリウムは、環境汚染や人体への影響から、欧米では使用禁止の動きが活発化しています。本製品は DPF 詰りの原因からゆっくり解決しますので、とても安全です。

結論 DPF回復後の正常状態持続率が長いです。

■ケミカル品によってDPFが回復した後の「正常状態持続時間」比較 ※BGデータ

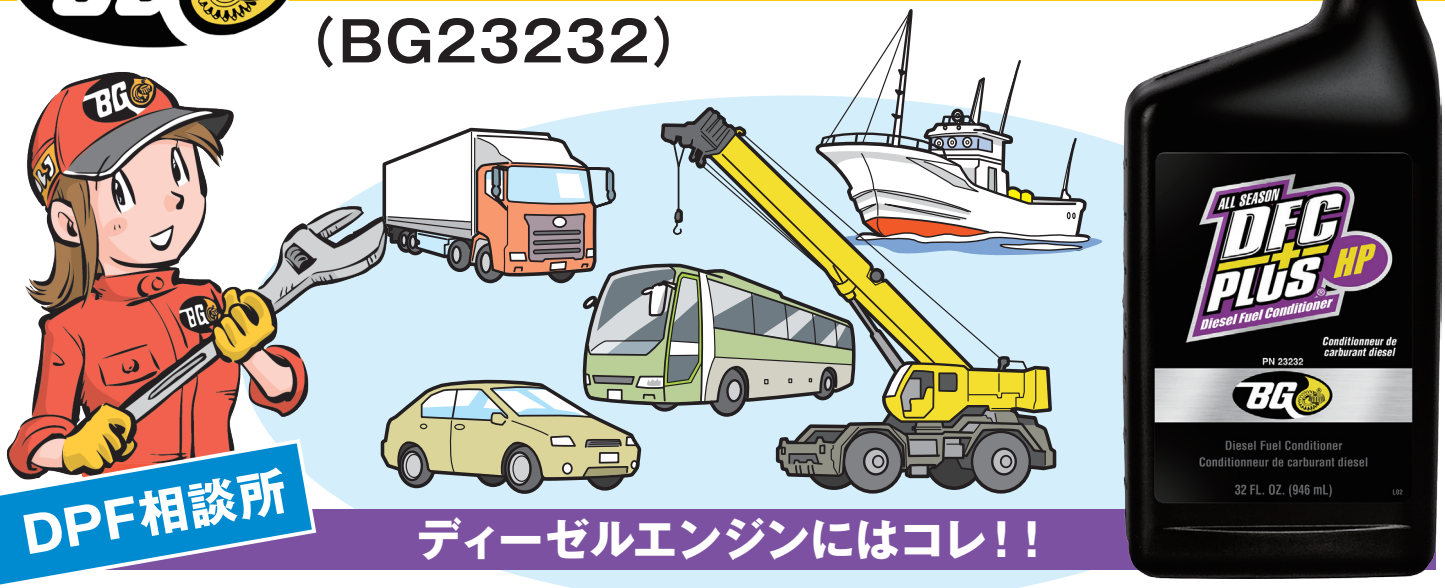


世界的に長く信頼されている会社の製品です。

本製品は、日本のトラックメーカーや建機メーカーの純正指定品にも多くご採用いただいております。また、大阪市や東京消防庁や大手運送会社等でも広く純正指定品としてご採用いただいております。当然のことながら、各社様の数年間に渡る厳しい実験や効果測定等のテストを合格しております。
アメリカでは、大統領警護車両、国防省（陸海空軍、海兵隊）、消防、警察などのディーゼル車両の純正指定を受け、長年にわたってご使用いただいております。
ここまで信頼されているケミカル品が、ほかにいくつあるでしょうか？

〈国防省〉 〈大統領警護〉 〈ＦＢＩ〉 〈東京消防庁〉 〈大阪市〉

DFCプラスHP使い方
（BG23232）



DPF相談所

ディーゼルエンジンにはコレ！！

判断 DPF不調の始まりの判断

トラックやバスは、新車（または正常な車両の場合）でも月に1～2回、DPF内にたまったススを燃やすために、強制再生（燃焼）を約20分行います。運転席のDPFチェックランプが点滅し、停車して、それから強制再生（燃焼）がスタートします。このチェックランプの点滅頻度が増えたり、強制再生（燃焼）の時間が長くなってきたら、「不調」であると疑って下さい。

原因 DPFの強制再生（燃焼）の時間と回数が増える原因

ＤＰＦ内にある程度ススがたまると、センサーが感知してススを燃やすための燃焼装置のスイッチが入ります。通常、ススは500～600℃まで加熱されると燃えて消えていきます。しかしインジェクターが汚れている車両は、理想の燃焼状態にならず、ススの燃焼装置の温度が300～400℃位にしかなりません。その結果、燃え残ったススがどんどんＤＰＦ内にたまり、強制再生（燃焼）の時間と回数が増えていきます。

理由 DFCプラスHPを入れる事で問題が改善される理由

この製品を燃料タンクに注入することにより、インジェクターにこびりついた汚れを少しずつゆっくりと溶かして燃やしていきます。結果、エンジンが理想の燃焼状態に戻り、ＤＰＦの強制再生（燃焼）時の温度もしっかりと500～600℃に上がります。そしてＤＰＦ内にたまっていたススがどんどん燃えて消えてなくなります。そのため、ＤＰＦ内に対して副作用や異物を残さない方式なのです。8～9割位の確率で、ＤＰＦの状態をほぼ新車のレベルに戻していきます。

使い方 DFCプラスHPの使い方

使い方は軽油燃料タンクに入れるだけです。ご使用にあたり、注入前後の燃料フィルター交換やオイル交換は特に必要ありません。多少多く注入しても、エンジンに影響はありません。洗浄力は弱く作ってあり、ゆっくり洗浄するタイプなので安全です。そのため、燃料タンクの中の軽油残量が少なくても問題ありませんが、満タン状態だと洗浄作用が長く続きますので経済的です。（3～6ヶ月毎の添加を推奨しています）注入後のかくはんも不要ですが、お時間があれば10分程度アイドリングしていただくと、直りが少し早くなります。

用量 DFCプラスHPの用量

下記用量はだいたいの目安です。ボトルの側面にわかりやすい目盛りが付いています。

- ○軽油 約50ℓに対し1/2本添加
  （デミオ、CX5、ハイエース、キャラバン、ボンゴ等）
- ○軽油 約70～200ℓに対し1本（946mℓ）添加（2t、4t車）
- ○軽油 約200～400ℓに対し1～2本を添加（10t、大型車）

※上記のほか、DFCプラスHPは、建機、船舶、発電機、コンプレッサーなど、軽油燃料を使用する全てのディーゼル・エンジンにご使用になれます。

お問合せ